

# PartⅡ STIあれこれ

どこに、どんな症状がでるの？

口、性器、肛門から病気が入るよ。

どこを使ってセックスした？

性器は、清潔＆症状チェック

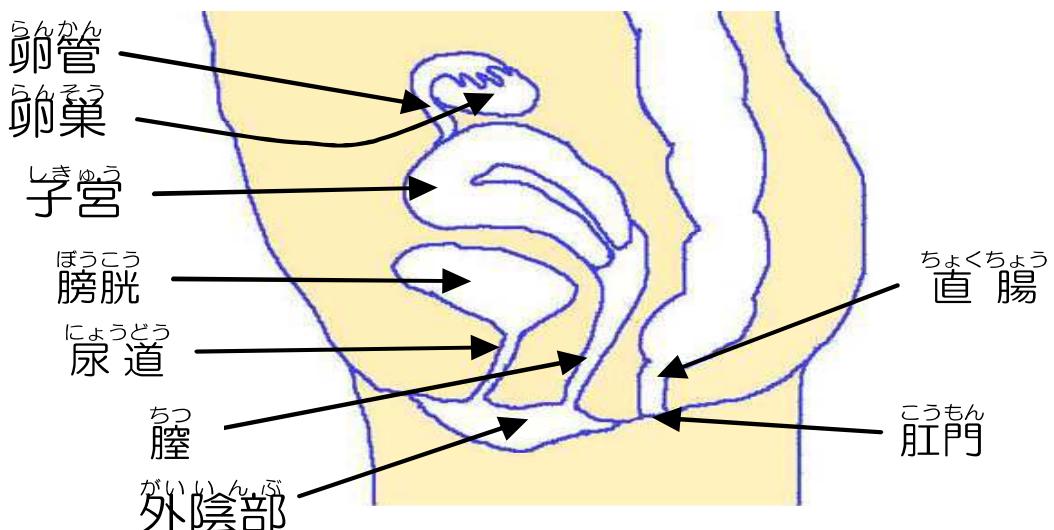
を忘れずに！



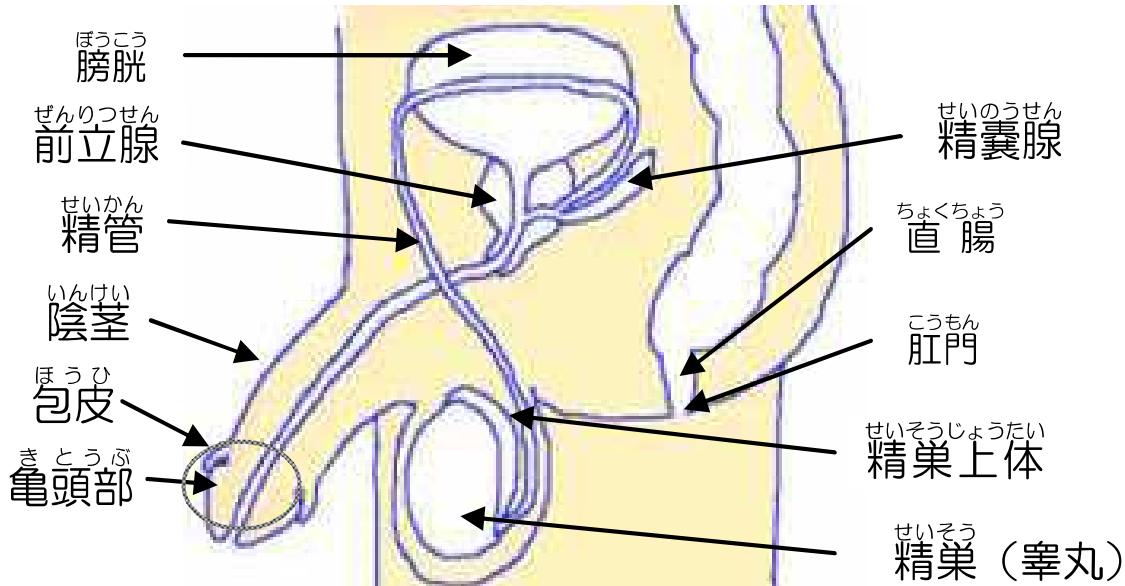
性器の中で…

「それってどこ？」っていう人、このページを見てね。

## ☆女性の性器



## ☆男性の性器



# 性器クラミジア感染症

1回のセックスでも  
3人に2人は感染するって。

原因

クラミジア・トラコマーティス



潜伏期間

1~3週間

症状は?

〈男性〉

- 尿をする時、熱っぽい感じ
- 尿をする時、ヒリヒリ・違和感の痛み
- 尿道から、水のようなミルクのような分泌液  
だんだん濃くなっていく（少量から中等量）
- 半分は症状が出ない

尿道・子宮頸管  
だけでなく  
のども感染するよ。

☆菌が奥に入ると⇒陰のう（※1）が腫れ、痛む

※1 中に精巣、精巣上体がある

〈女性〉

- おりものが増える
- 月経以外の出血、下腹部の痛みが現れることも
- 5~8割は症状が出ない

症状がなくても  
感染させるよ。

☆菌が奥に入ると⇒骨盤の中に炎症がおきて、  
下腹部の強い痛み

ふくこうない  
卵管や腹腔内に侵入して  
不妊症の原因にもなるよ。

検査は

尿道や子宮頸管（※2）やのどを綿棒でこすったものや  
尿を検査する

※2 子宮の入口。腔の奥

治療は

飲み薬



感染者数、急上昇中!!!

10代後半～20代前半の若者に多い。

10人～15人に1人は感染している。

# 性器ヘルペス

大人になるまでに5~8割の人が感染!  
セックスじゃなくても、だ液で感染もあり。  
チュ~で子どもの頃にもうっちゃうんだね。

## 原因

単純ヘルペスウィルスⅠ型・Ⅱ型

セックスだけじゃなく接触だけでも感染

## 潜伏期間

2~10日

7~8割の人は、症状なくてウイルスは  
出ている。知らずに感染させてしまう。

## 症状は?

### ① 初めて感染したとき

- 陰けい(※1) や陰部の粘膜や皮ふ、肛門の周り、  
唇など、感染した場所に、1~2mmの水ぶくれができ、数日後に  
やぶれ、ただれができる ※1 ペニス
- 痛みが強くて、歩くのが大変なことも
- 発熱があることも

### ② 再発のとき

症状は消えても、ウイルスは神経の中で  
生きている。

- 初めの時と同じ場所、おしり、太ももに水ぶくれやただれができる
- 1週間くらいでよくなる

セックス、月経、心理的落ち込み  
疲れ等ストレスで再発。

## 検査は

水ぶくれやただれの液や中身を検査、血液検査

## 治療は

初めて感染したとき⇒飲み薬を 5~10 日飲む

再発で症状が軽いとき⇒塗り薬だけのことも

症状の出る場所、  
症状なしでも感染、再発…と、  
コンドームだけで完全予防は  
**無理!**



☆再発したら⇒**すぐ治療**  
☆何度も再発する人は  
精神的**苦痛大**

# 淋菌感染症

「りん病」のこと。  
男性のSTI第2位だよ！



- 原因** → 淋菌が性行為で感染する
- 潜伏期間** → 2~7日間
- 症状は？** → 感染すると、

1回のセックスでも  
3人に1人は感染するって。

- 〈男性〉
- 尿道にかゆみ、熱っぽさ
  - 尿をするとき、強い痛み
  - 尿道から、黄色っぽい多量のうみ

☆菌が奥に入ると⇒

陰のう<sup>(※1)</sup>がこぶし大に腫れ、痛み、発熱

※1 中に精巣、精巣上体がある

精子が外に出られなくなって  
『不妊症』になることも。

- 〈女性〉
- 感染しても、症状がないことが多い
  - 尿をするとき、軽い痛み
  - 尿の回数が増える
  - 悪臭のある緑白色や黄色のおりもの

☆ 菌が奥に入ると⇒

骨盤の中に炎症がおきて、下腹部の痛みや発熱

**オーラルセックス<sup>※2</sup>** 症状がほとんどない

※2 口と性器のセックス。俗称フェラチオ

性器の患者の  
3割がのどにも感染。  
のども要検査！

- 検査は** → 尿道や子宮頸管<sup>(※3)</sup>や直腸やのどを綿棒でこすったものや  
尿から、淋菌を発見 ※3 子宮の入口、膣の奥

- 治療は** → 注射、飲み薬

☆薬の効かない菌も多い！  
治療後も必ず再検査！  
☆2~3割はクラミジアも感染。  
一緒に検査をやっておこう。



せんけい

# 尖圭コンジローマ

放っておくと、増えて  
カリフラワーみたいに  
なっちゃうよ。

## 原因

ヒトパピローマウイルス (HPV)

## 潜伏期間

3週～8ヶ月（平均2.8ヶ月）

## 症状は？

陰けい（亀頭部を含む）<sup>(※1)</sup>・陰のう<sup>(※2)</sup>、陰部・  
膣等や肛門、尿道近くの皮ふに淡紅色や褐色の  
『鶏のとさか』みたいな『イボ』が沢山できる

**自覚症状はあまりないよ。（進行してもあまり出ない）**

進行して炎症を起こすと、かゆみや痛みがあることも

※1 ペニス      ※2 中に精巣、精巣上体がある

## 検査は

診察で

## 治療は

- 電気で焼く、液体窒素での凍結、  
レーザーで焼く、メスで切除
- ぬり薬
- 数週間の間隔で、繰り返し受診＆治療のこと！

治療後3ヶ月以内の再発率は、  
な～んと！4分の1

このウイルスの種類によっては、長いこと感染し続けると、

**子宮頸がん**<sup>けい</sup>になっちゃうこともある。



広い範囲に病気が出ると  
コンドームのみの完全予防は  
**無理！**

# えいちあいびい / エイズ HIV/AIDS

原因

エイチアイブイ HIV (Human Immunodeficiency Virus)

感染ルートは…

## 性行為

(感染者の血液・精液・  
膣分泌液から性行為相手  
の性器や肛門、口等の粘膜や傷口  
を通ってうつる。)

## 血液感染

(感染者の血液・  
麻薬などの”回しうち”での注射  
器具の共用からうつる。)

母子感染率は  
昔は 30% ⇒  
今は ほぼ 0% に  
できる！

早期に予防治療薬の使  
用、帝王切開などの適  
切な治療が必要！

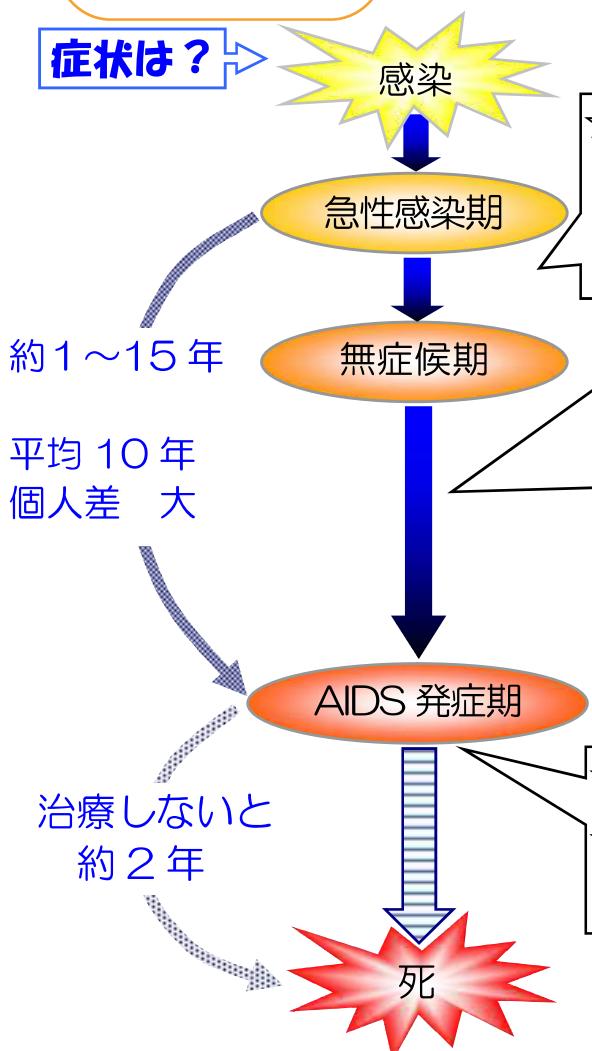
## 母子感染

(母親が感染者の場合、  
妊娠中や出産時、  
母乳などで  
うつることがある。)

蚊・風呂・プール・便座・  
手すり・食べ物・飲み物・  
食器などの共用ではうつら  
ないよ！



症状は？



☆感染後の1~2週間で、約半数の  
人に発熱、発疹、リンパ節の腫れ  
等の症状。**無症状**の人も。

☆ほとんど**無症状**で経過。  
☆この間も HIV は増殖し続け、免  
疫に必要な細胞をゆっくり減らし  
ていく…。  
近年は感染後短期間での AIDS 発  
症事例が報告されているよ。

☆免疫が低くなる。  
☆色々な感染症や悪性腫瘍に  
かかりやすく治りにくい。

感染力あり

**検査は** ➡ ☆心配があればまず血液検査・相談を…  
☆感染の可能性があってから  
3ヶ月以降に再検査を

★検査できる場所はいろいろ★  
☆保健所等：無料・匿名  
→詳しくはP14~16  
☆医療機関：1万円くらい

**治療は** ➡ 定期的に受診  
HIVの量や免疫力を血液検査でチェック  
AIDSを発症する前から薬を飲み始める

薬で、HIVが増えるのを抑える。  
体からHIVを完全になくす薬はまだない。  
でも、治療がと～っても良くなかった。



どんな毎日？どんな気持ち？  
それは…  
P19~ を読んでね。

うつす心配だけじゃなく  
「もうわない」ことも  
すご～く大事！！  
コンドームを使いこなそう。

### ★もしもあなたが感染したら★

☆心が許せる人にだけ話そう。  
☆新たなSTIの感染、HIVの感染を予防！  
☆病院は、早めにかかるおこう。その後の病状のために。

### ☆誰かと話したい！相談したい！情報ほしい！ってときは…

\*県医療危機対策本部室のHIVカウンセラー

TEL 045-210-4793

\*もちろん保健所・保健福祉事務所もOK TELはP16

\*HIV支援団体もいっぱいある

API-NET「エイズ予防情報ネット」<http://api-net.jfap.or.jp/>  
→「NGO情報」をクリックすると地域ごとに一覧が出る。

☆医療費、生活費に困ったときは⇒使える制度がいくつかあるよ